

アイロベックス 通信

デザインセンスの重要性

住所 新宿区新宿5-17-17 渡菱ビル3F
電話番号 03-3232-2525
URL <http://www.ilovex.co.jp/>
発行者 株式会社アイロベックス



平成21年12月 Vol.51



デザインへのこだわり

杉山 淳子

最近のWebサイトは、デザインの底辺レベルが随分と上がってきている。不思議なことだが、デザイナーでなくてもどんな職業の人でも良いデザインとダメなデザインを見分けられることができる。ところがそんな人たちでも、自分が使うもの・着るものとなると気を配らない人も多い。人と同じもの、目立たないものが一番良いと考える人たちがさえる。

もちろん、デザインの良し悪し。ものの良し悪しを決めるのも所詮人間の主観である。ところが世の中に認められるデザインと認められないデザインがはっきりと存在する。そこには、どんな違いがあるのだろうか。

良いものは、みんなに認められるものであろう。デザインは特別な人だけのものではないのである。だからこそ自分の感性を磨き、自信を持ってデザインにこだわっていききたいものだと思う。それは多くの美術館や劇場、建築物に恵まれている東京という都市の、現代に暮らすものとしての楽しみでもある。

今やシステム開発もデザイン抜きでは仕事にならない時代になっている。デザインでは、クリエイターとなりえないまでも、ビューワーやコメンテーターとして時代に参加していきたいと思うのである。

朝晩、ぐっと冷え込んで、そろそろダウンジャケットが欲しい季節になりましたね。ダウンジャケットは、とても暖かくて軽いのが嬉しいですが、それだけでは購しませぬよね。保温という基本機能+ダブルジップやフード等のオプション+色やライン等の付加価値が揃って、はじめて魅力的な商品になります。また、せっかく購入してもどこか気に入らないところがあれば、クローゼットの奥で眠ったままです。

これをホームページ制作に置換えても同じ事が言えると思います。情報を伝えるという基本の機能+SEO等のオプション+デザインという付加価値のどれを欠いても、魅力的なサイトにはなりません。

アイロベックスでは、システムの画面デザインにも力を入れています。デザインというのは単に見ただけでなく、視覚的、直感的に、より良い方向に、ユーザーを誘導する役目もあります。ボタンひとつ（洋服のボタンも）でも、色・形・質感、そして配置する場所にデザイナーの想いは込められているのです。これはユーザーの使い勝手の良さにつながりますね。

また、毎日使うものだからこそ、心地よく仕事に向かう事ができるようにと、心掛けています。私たちが作成したものが、ユーザーのヘビロテ（ヘビーローテーション）になる事が一番の喜びですね。



細部に宿るデザイナーの想い

橋本 富美代



基幹システムの平均寿命は10年と言われています

今、お使いの基幹システムはいつ作られたものでしょうか？
何度か修正、追加されて使い続けているものではないでしょうか？

10年に渡って使い続けてきたシステムは問題を含んでいます。

- ・担当がいなくなり、システムがブラックボックス化している
- ・修正を重ねて複雑なシステムになっている
- ・業務の変化に適応できず不便を強いられている

システムは、ある一定の期間で作成し続ける必要があります。

「基幹システムの受託専門20年、延べ240社の構築経験がノウハウとして活かしています。」

当社では、業務知識が豊富なSEと、他システムのプログラムソースも読解できるプログラマー、システムの画面デザイナーで構成された技術者集団です。

ドキュメントがなかったり、構造が複雑になったシステムでも、業務分析とプログラム解析から仕様を復元することが可能です。また、機能だけに頼らず、デザインでのユーザビリティ改善も行い、使う人にとって気持ちの良いシステムをご提案しています。（事業開拓部 黒木）



目指せ！Movable Typeマスター！



新人デザイナー
川本 雅子

はじめまして。11月から株式会社アイロベックスに入社しました川本雅子(かわもと まさこ)と申します。中途採用のため、年齢を聞かれる機会が多いのでここに書きますが、今年の12月で24歳になります。ちなみに誕生日はクリスマス・イブです。

趣味は絵を描くことです。集中すると、ご飯も食べずに描いていることもしばしば…。デザイナーという仕事上イラストを描くこともあり、入社から約一ヶ月経ちましたが、本当に仕事を楽しんでいると感じています。今回のアイロベックス通信にも杉山さんのイラストを描きました。杉山さんの元気でハツラツとした雰囲気表現してみました。他には好きな映画を何度も観るのが好きで、特に『ビッグ・フィッシュ』や『ロード・オブ・ザ・リング』等、変わった世界観の作品をよく観ます。

現在、仕事ではMovable Typeを勉強中です。まだまだ分からないことも多くあり、先輩に教えて頂くことばかりですが、早く一人前になれるよう頑張ります。“Movable Typeの案件であればアイロベックスの川本に頼みたい”とお客様に思っただけの存在になりたいです。どうぞよろしくお願い致します。また、絵を描く仕事もあれば是非相談して下さいね！

Movable Typeのお悩みを解決する「MT110番」のサービスも是非ご利用下さい。
MT110番 → <http://www.movabletype-kaihatsu.info/>

きれいにさせるコツ

私は、デザインセンスがないです。絵を描いたら笑われるし、配色バランスが分からないから定番色の洋服を選ぶようにしているし。。。デザインセンスがあったら、どれだけ楽かと日々悩んでおります。

最近では、デザイナーと仕事をする機会が多くなり、彼女たちの言っていることからいくつかヒントを得ました。

デザインセンスが無くても、少しはきれいにさせられるコツがあります。誰にでもできる簡単なコツをまとめました。Webサイト・システム作成や資料作成など、何にでも共通することですので、参考になれば嬉しいです。

見た目をきれいにする3か条

1. ラインをそろえる

左右・上下のラインをぴったり揃えます。1ミリの差もなく。あてずらすというのは、上級者テクニックです。センスが無い人は、徹底的にそろえると、全体的にまとまりが出ます。

2. 色は多く使わない

資料などに良くあるのですが、マークアップしていくうちに、すごくカラフルになっていくことはありませんか？配色はとても難しいものです。背景色は白、文字は黒、線・ポイント用の色を1色、後は強調用に1色。もっと色を使いたい場合は、センスがある人に相談。

3. サンプルに頼りまくる

後は、必ず参考のものを見ながら作るということです。センスが無いのに、独自路線は無理です。インターネットで調べればサンプルがありますので、まずは真似から。インターネット上に公開されているものを、そのまま使うと、著作権違反になります。ご注意ください。

今年もやってきました！酉の市！～編集後記増刊号～



屋台が沢山出て、靖国通りにはいい匂いが立ち込め、調理するいい音が響きます。そんな雰囲気にお誘われてお昼はいざ屋台めぐりへ。たこ焼きを買ったり、チョコバナナを買ったりみんな屋台を満喫しました。なんと今回購入したチョコバナナにはコアラのマーチが付いていたんです。左の写真はみんなに「このピンクは、ちょっと…」と言われながらも、チョコバナナを片手にとっても嬉しそうなお小口さんです。

そしてこの酉の夜には、毎年恒例の熊手を購入しに花園神社へ出掛けました。まずは去年の熊手を奉納するために、今年の一年生が頑張って奉納場所まで運びます。その後、今年の熊手を購入しに毎年行っている熊手屋さんへ行きました。今年の熊手は金色の五重塔が付くなど、更に派手さが増しているような気がします。熊手も気持ちも入れ替えた今年の酉の市でした。

アイロベックス通信は弊社HP上からもダウンロード頂けます。
URL → <http://www.ilovex.co.jp/info/newsletter/>

総合編集：エリザベート石塚 写真：ツマモコ黒木
デザイン：心優しき巨人牧野 トナカイ鈴木

